

大学生の作品展示のご紹介

ユニコムプラザさがみはらでは、大学との連携による新たな地域活動の創造を目指してさまざまな情報を発信しています。
その一環として、施設内の共有スペースや壁面等を利用した大学による作品展示を行っています。

横浜国立大学



写真部 写真展

〈展示期間〉

令和7年6月8日(日)～29日(日)

横浜美術大学



写真専攻 成果展

〈展示期間〉

令和7年9月10日(水)～21日(日)

横浜美術大学



作品展

〈展示期間〉

令和7年10月30日(木)～12月2日(火)

和光大学



芸術学科 詫摩ゼミ 絵画展

〈展示期間〉

令和7年7月5日(土)～27日(日)

玉川大学



Tamagawa Mokurin Project展

〈展示期間〉

令和7年12月4日(木)～令和8年1月4日(日)

桜美林大学



写真部 SHOT

〈展示期間〉

令和7年12月14日(日)～27日(土)

相模女子大学



常設展示

開館当初から学生のさまざまな作品で館内を賑やかに彩っています。
作品は不定期に入れ替えています。

今後の予定

1月：相模女子大学 生活デザイン学科

2月：神奈川工科大学 写真部

町田美容専門学校

3月：麻布大学 写真部

お楽しみに!

さがみはら地域づくり大学 『コーディネーターズサークル』を知ろう！

・コーディネーターズサークルって何？

コーディネーターズサークルは、「さがみはら地域づくり大学」の修了生の有志が集まる地域活動コミュニティです。英語名の頭文字をとって「CC」と略称で呼んでいます。

・CCの活動の目的は？

地域課題の解決や相模原の魅力を向上させるために、仲間づくりやメンバーのもつ多様な視点・経験・スキルを活かし、地域活動に繋げていくことを目指しています。毎年4回程度のCC交流会を開催して、情報交換や研鑽を行っています。

・CC交流会について教えて？

CC交流会は、CCメンバー同士で企画・運営しています。今年度は、CCの具体的な活動指針や地域活動を実践するためのワークショップを2回開催しました。特に「さがみはら市民活動サポートセンター長」をお招きした交流会では、地域活動テーマをメンバー同士で対話し具体化することで、「つながりが深まり、やりたいことが具体化し、今後の活動の進め方のヒントが得られた」といった効果がありました。

〈CC交流会の風景〉



・CCの今後の活動は？

CCでつながったメンバーが活動団体を立ち上げ、地域活動を実践するケースもみられるようになってきました。これからもCCメンバーの多様な「つながり」から生まれる化学反応で、“さがみはらの明日”を創造していきたいと考えています。

**“メンバーの価値を活かし、学び深め、仲間とともに
実践する場を創っていきます！”**

(CC幹事会)

予定 マルチスペース 展示・イベント

1月

写真の新たな挑戦
自由な写真展

1月8日(木)～12日(月・祝)

フォトシティさがみはら写真展
「私のこの1枚」

1月16日(金)～29日(木)

2月

よりみち散歩展
線で描く水彩スケッチ

2月4日(水)～8日(日)

マイナンバーカード
申請窓口

2月28日(土)

3月

第10回光画クラブ写真展

3月4日(水)～8日(日)

全日本写真連盟
相武台支部写真展

3月11日(水)～15日(日)

第39回写団けやき展

3月18日(水)～22日(日)

振袖 & フォトスタジオエイル
ユニコム振袖展

3月28日(土)～30日(月)

オーサースカフェ

大学教授をはじめ、多彩な講師がちょっと
気になるホットな話を語ります

1月10日 駅伝から学ぶ！
市民のためのスポーツ栄養入門

～走る人も、応援する人も
日常生活に活かせる食と運動のヒント～
東京家政学院大学 大学院 人間生活学研究科 教授
江川 賢一氏

2月14日 典拠を踏まえる
オマージュの世界

～古典と現代文化コンテンツの核心～
相模女子大学 学芸学部 日本語日本文学科 教授
山田 純氏

1月24日 デカイ顔した森の人

～オランウータンの秘密を教えます～
玉川大学 リベラルアーツ学部 准教授
田島 知之氏

2月28日 観光現場が教える英語
コミュニケーション

～AI時代の『伝わる工夫』～
相模女子大学 学芸学部 教授
宮本 節子氏

【無料・申込不要】
第2・第4土曜日
14:00～15:00

